

学校の教育目標「心豊かにたくましく生きる生徒の育成」を目指して努力していきます。

小松中学校だより とうげ

令和8年度 西条市立小松中学校 学校だより

令和8年5月8日発行 第2号

〒799-1102 西条市小松町南川甲208番地

ホームページアドレス：<http://komatsu-j.esnet.ed.jp/>



令和8年度 5月行事予定

日	曜	行 事	給 食
1	金	体育大会予行、尿検査	○
2	土		—
3	日	憲法記念日	—
4	月	みどりの日	—
5	火	こどもの日	—
6	水	振替休日	—
7	木	体育大会予行（予備日）	○
8	金		○
9	土	体育大会準備日	×
10	日	体育大会	×
11	月	振替休日（9日分）	—
12	火	振替休日（10日分）	—
13	水	家庭訪問①	○
14	木	中間テスト①、家庭訪問②	×
15	金	中間テスト②、家庭訪問③	○
16	土		—
17	日		—
18	月		○
19	火	内科検診（1年生）	○
20	水		○
21	木		○
22	金	英語検定	○
23	土	小松小運動会	—
24	日	石根小運動会	—
25	月	救命救急講座（1年生）	○
26	火		○
27	水	尿検査（2次&未提出者）	○
28	木	市総体壮行会	○
29	金		○
30	土		—
31	日		—

【6月行事予定】

2日(火)～5日(金)市総体(球技・武道)
 9日(火)市総体(水泳)、陸上総体(東予地区)
 10日(水)陸上総体(東予地区)
 16日(火)歯科検診(全校)
 23日(火)心電図検査(1年生)
 24日(水)～26日(金)期末テスト
 29日(月)・30日(火)10分間テスト

世界最長のつり橋に挑む！

校長 真木 浩司

さわやかな風が校庭を吹き抜ける季節になりました。学校の周りの木々も、濃い力強い緑色に変わっています。NHKのプロジェクトXにおいて明石海峡大橋40年の闘い・・・という番組をやっていました。四国と本州にまだ橋が架かっていないときに、1957年当時の神戸市長の原口さんが「人生すべからく、夢なくしてはかないません!」という言葉から端を発し、神戸と淡路島を隔てる明石海峡につり橋を架けるという構想を突如披露し、市議会に提出をしました。明石海峡は激しい潮流で海の難所として知られており、海中工事は至難の業です。水深も深いため、高度な技術を要するつり橋でしか架橋できません。当時世界で最も長いつり橋はゴールデンゲートブリッジでした。全長は1966m、明石海峡は4000mにもわたります。市議会の猛反対にあいましたが、当時内務省所属で神戸の土木出張所で働いていたとき、四国と関西の発展のためには架橋しかないという夢を描いていました。紆余曲折を経て、難問をクリアし、橋の架橋の工事に取り掛かりました。

つり橋は2本の主塔を支えとして対岸にケーブルを架け渡し、そのケーブルに橋桁を吊り下げる構造になっています。世界最長となる明石の橋桁は、総重量9万トン、ケーブルはその異次元の重みに耐えなくてははいけません。当時の新日本製鉄と神戸製鋼がワイヤーを開発し、そのワイヤーを架けるために、架設作業の足がかりとなる1本の細いロープ（パイロットロープ）を対岸に渡すことから始まります。ヘリコプターを使った作業と、日本中から集められた鳶職の精鋭部隊の人々の神業の仕事で、ロープが架けられました。その後、ワイヤーの束を対岸に渡す作業を580回繰り返し、5か月の間にケーブル架設を行いました。その後、阪神淡路大震災が起きました。大変な被害を受けるかと思いましたが、地盤ごと基礎が動いただけで、奇跡的に主塔がわずか40センチ傾いただけにとどまりました。ケーブルが主塔を両脇から支えてくれていました。この巨大工事は見事に成し遂げられました。この橋が人々の行き来や物流の拠点になり、発展を遂げていくことは言うまでもありません。様々な人々の技術の結集が成し遂げたのだと思います。

現在学校では、体育大会の予行演習が行われ、10日の体育大会を迎えようとしています。学級では様々なアイデアを出し合い、クラスが勝利することを考え日々努力をしています。学習に取り組み、部活動の試合に向けて練習も行っていますが、今、考え行動していることが、将来の自分の職業観にも影響を与えていくと思います。様々なことに興味関心を持ち、試行錯誤をして失敗や成功を繰り返して、成長をしていきます。生徒の皆さんの夢や希望が膨らんでいくことを願っております。

参観授業・学級PTA・部活動保護者会

4月19日(日)に、参観日、学級PTA、部活動保護者会を実施しました。多くの保護者の皆さまにご参観いただき、ありがとうございました。また、部活動保護者会にも多数ご参加いただき、心より感謝申し上げます。



中学生になって！！

1年B組 武田 紗希

中学校が始まって成長したことは2つあります。1つ目は、朝の支度です。小学生の頃は、登校が7:30だったので、準備をゆっくりしていました。中学生になり、少し遠くなったので、毎日7:15までには家を出ています。2つ目は、勉強です。勉強をしようという意欲が高まり、勉強するようになりました。これからたくさん成長していきたいです。

1年A組 伊東 美織

中学校に入ってから気を付けていることは、時計を見て行動することです。理由は、小学校の時には2分前着席や1分前黙想ができていなかったからです。中学校ではそれらを実践できて、自分の成長を実感しています。また、移動教室や給食の準備などでも、周りの様子を見て行動することが増えてきました。今後は、さらに時間に余裕を持って行動できるよう心掛けていきたいです。

心を一つに、体育大会へ！

今月開催される体育大会に向けて、各学年・各クラスで準備や練習が始まっています。4月中旬からの短い準備期間となりましたが、生徒たちは限られた時間の中で、声を掛け合いながら意欲的に取り組んでいます。また、天候に恵まれず、思うようにグラウンドで練習できない日もありました。しかし、そのような中でも、生徒たちは工夫しながら活動を進め、学校全体の雰囲気も日に日に盛り上がっています。

仲間と協力し、笑顔で練習に励む姿からは、本番への期待とやる気が感じられます。体育大会当日には、これまでの練習の成果を存分に発揮し、一人一人が輝く姿を見せてくれることを楽しみにしています。



【スクールカウンセラー 5月相談予定日】

1日(金) 9:30～13:30

8日(金) 9:30～13:30

15日(金) 9:30～13:30

19日(火) 9:30～13:30

26日(火) 9:30～13:30

1階「心の相談室」で行っています。保護者の方もご相談ください。



【マチコミメールについて】

マチコミメールのご登録ありがとうございます。学校からの連絡やご家庭からの欠席連絡等で活用させていただきます。全ご家庭のご登録が確認されましたので、来月から、学校だより等をマチコミで配信したいと考えております。ご協力、本当にありがとうございました。尚、欠席の連絡は引き続き8:00までお願いいたします。